



明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい
新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、平成から令和へ歴史の歯車
が回り、時代の大きな転換点の年とな
りました。私は、4月に第4代那須塩
原市長に就任して以降、皆さまが安心
して住み続けることができ、将来にわ
たり継続的に発展していくまちを目指
し、サステナブルなまちづくりを政策
のコンセプトに掲げ、市政運営に邁進
してまいりました。先人たちから引き
継がれた素晴らしい財産を守りながら、
令和の時代にふさわしい「ワクワクドキ
ドキするまちづくり」のスタートを皆さ
まと一緒に切ることができたことに深
く感謝申し上げます。

国際交流の分野においては、駐日ベ
トナム社会主義共和国特命全権大使と
の交流をきっかけに、姉妹都市リンツ
市に加え、ベトナム社会主義共和国と
の連携も今年は深めてまいります。
12月には、県内で初めてとなる「CO₂排
出量実質ゼロ宣言」を行いました。本年
4月には、「気候変動対策局」を新設し、
将来に渡って持続可能な都市づくりを
積極的に推進してまいります。また、
近年、自然災害が多発しておりますが、
災害が多発するのは気候変動による影
響が大きいと言われていることから、
いち早く気候変動によるリスクを軽減
できるよう、気候変動適応法に規定す
る「地域気候変動適応センター」を全国
に先駆けて設置し、皆さまが安心して
住み続けることができるまちづくりを

一方で近年は、大規模災害の経験を
踏まえた安全・安心なまちづくりに加
え、長引く経済成長の停滞や人口減少、
少子高齢化社会の進行といった社会情
勢の急速な変化に対応する必要があり
ます。そのため、那須地域の中心地
であるJR那須塩原駅周辺が栃木県北の
玄関口としてふさわしい場所となるよ
う、有識者会議を設置し「那須塩原駅周
辺まちづくりビジョン」の策定に向けた
検討を行っています。本年はさらに皆
さまと検討を深め、ビジョンを策定し
てまいります。

駅前活性化という点では、7月に
オープンした「まちなか交流センターく
るる」が、交流および地域活動、文化活
動などの拠点として、多くの皆さまに
御利用いただいております。

進めてまいります。
観光振興の分野では、本市の恵まれ
た地域特性を生かし、ONS・SEN・ガ
ストロノミーツーリズムのモデルツ
アーを実施しました。今年には、ONS
EN・ガストロノミーツーリズムや日
本遺産を活用した観光振興にも引き続
き力を注いでいくことで、市内外、海
外にも本市の魅力を発信できるように
取り組んでまいります。
新年を迎え、初心を忘れることなく、
広く皆さまの意見を伺いながら、引き
続き「ワクワクドキドキするまちづく
り」に全身全霊を傾けて取り組んでま
いる所存でございます。本年が、皆さま
にとって希望に満ちた明るく幸多い年
になりますことを心よりお祈り申し上
げ、新年の挨拶とさせていただきます。

人がつながり
新しい力が湧きあがるまち
那須塩原

2020 新年のご挨拶



那須塩原市長
渡辺 美知太郎

